

令和 4 年 1 0 月 2 5 日

飛驒市長 都竹 淳也様

飛驒市議会議長 澤 史 朗

市政に関する要望書

議会として調査してきた事案や議会活動を通じて得られた意見について取りまとめました。
については、以下の事項について積極的な対応をされることを要望します。

記

1. 防災行政無線の整備にかかる基本構想について

防災行政無線は、災害時等における情報の伝達手段として大きな役割を果たしており、現状のアナログ方式からデジタル方式への移行が大きな課題となっている。デジタルへの移行後も防災行政無線の役割はとても重要であることから、将来の環境をできる限り見通した基本構想を策定する必要があると共に、財源を有効活用した後戻りのない環境を整備する必要がある。

◇要望事項

- ①市民が災害時においてもFM放送が受信できるよう基本構想に盛り込み、受信環境を整備すること。

2. 行政区からの要望事項について

道路、水路、トンネルなどインフラ整備に対する要望は、人口減少や高齢化を背景に意見交換の場でも数多く寄せられた。財源が確保され実現できる事案については早期着手を求めるとともに、実現が困難な事案等については、行政区との連絡調整を図り市と行政区との情報が共有され理解が得られるよう進めることが必要である。

◇要望事項

- ①地域のボランティア活動として行われてきた市道沿いや高所における草刈作業への支援。
- ②各地域における、市に対する要望から回答までの流れの周知。

3. 国県施設等に対する市からの要望活動について

市民生活にとって道路や水路などの身近なインフラは、日常生活においても、また災害時においても重要なものである。その管理体制は、国・県により管理されているものも多い中、市民が訴えるインフラに対する維持管理への要望や不安を少しでも解消できるよう市による国県への要望を求める。

◇要望事項

- ①国道360号、471号のダム放流量による通行規制に対する情報提供の迅速な対応。
- ②国県が管理する道路のボランティア活動による草刈り支援。
- ③冬期間の交通の安全を図るため国・県道沿いの灌木除去。

4. 児童生徒の安心安全な通学環境の整備について

地域の子供も達が安心して通学できるよう、地域住民が協力し見守り活動や環境整備活動が続けられてきた。クマの出没や不審者など不安を感じる情報が寄せられる中、今後も安心して通学ができるよう防犯対策と環境整備が必要である。

◇要望事項

- ①地域の協力で行われていた通学路の草刈作業への支援と防犯対策の充実。

5. 上町農産物直売所施設の適正な運営支援について

令和4年7月に上町農産物直売所施設「そやな」が竣工し営業が開始されたが、市民や来市者に親しみ喜ばれる指定管理施設として、運営を本格軌道に乗せ安定した経営が図れるよう、管理者としての支援を継続することが必要である。

◇要望事項

- ①地元農産物等が生産者から買い取られ安定的に販売されること。
- ②管理者が店長の人件費を自前で捻出できるよう継続的に行政指導していくこと。

6. 鳥獣被害への継続した対策について

猪や猿等の鳥獣被害が市内各地で現れ、農作物への被害はもとより農業を営む市民の耕作意欲までを奪い農地の荒廃につながるものが危惧される。人口減少や高齢化による荒廃農地の増加抑制や集落環境の維持を図るうえで継続した鳥獣被害対策や補助制度の継続が必要である。

◇要望事項

- ①鳥獣被害対策の補助制度の継続。
- ②実証実験終了後の地域への継続支援。
- ③集落周辺里山林整備の促進。